授業科目	保育者論					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	上村　眞生						
授業概要	社会の変化と多様なニーズに伴い、保育者に期待される役割は変化しつつある。また、より高い専門性が求められている。保育者はどのようなまなざしで子どもを捉え、向き合うのか。保育者としてあるべき姿とはどのようなものか。子どもの育ちと保護者の子育てを支える保育者として、求められる専門性とは何か。求められる保育者像について考察し、保育士として習得すべき専門的知識・技術と専門職としての姿勢や態度を養うことの必要性について解説する。						
授業形態	講義			授業方法	プレゼンテーション グループワーク 参与観察		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．保育者の役割、職務内容と制度的位置づけを理解する。 2．保育士の専門性について考察し、理解する。 3．保育士に求められる専門的倫理について理解する 4．保護者や地域社会、専門機関との連携・協働について理解する。 5．保育者の資質向上とキャリア形成について理解する。
理想的レベル	標準的レベルに加え、保育士の専門性を支える知識・技術の習得に意欲的に取り組むことができている。めざすべき保育者像について考察を深めつつ、自己の専門的成長に関心を払っている。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	60%	
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%	
レポート外の提出物	20%	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	WE21605J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
保育士の役割と法的基盤について理解する	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：保育者とは 　授業の進め方についてのオリエンテーションを行い、保育者の役割と倫理、児童福祉法における保育士の定義、保育士資格と欠格事由、信用失墜行為及び秘密保持義務について解説する
第 2 回	テーマ：保育するということ 　保育所における保育士の職務内容と求められる能力・専門性として、かかわりの中で子どもを理解し、子どもの主体性を支えることについて解説する

第 3 回	テーマ：保育所保育士の仕事とその一日 保育所保育士の一日を通して職務内容を理解し、子どもと子ども、保育士と子ども、保育士と保育士、保育士と保護者、さまざまな関係性の中で子どもの姿を捉え発達を支える視点、現在の保育制度について解説する。
第 4 回	テーマ：子どもの発達と保育者の関わり 「養護」に関する基本的事項、「養護」に関わるねらいおよび内容、子どもの発達と保育者の関わりについて解説する
第 5 回	テーマ：子どもの内面や発達を理解するということ 保育場面でのいくつかのエピソードをあげ、具体的な子どもの姿と保育者の関わりについてグループで意見交換する。子どもの発達の支えとなる出来事の意味について考察する。
第 6 回	テーマ：遊びを援助する保育者 子どもにとっての「遊び」、子どもの遊び場面における物的環境の工夫と人的環境としての保育者の役割、遊び場面を記録することの意義について解説する
第 7 回	テーマ：児童福祉施設における保育者の支援１ 社会的養護領域の児童福祉施設における子どもたちの姿や、保育者と子ども、子どもと子ども、施設内連携、保護者や関係機関との連携・協働など、さまざまな関わりの中で展開される支援の実際について解説する
第 8 回	テーマ：児童福祉施設における保育者の支援２ 障害児福祉領域の児童福祉施設における子どもの姿や、保育者と子ども、子どもと子ども、施設内連携、保護者や関係機関との連携・協働など、さまざまな関わりの中で展開される支援の実際について解説する
第 9 回	テーマ：計画に基づく保育の実践 保育の計画と柔軟な展開を支える子ども理解、保育の全体的な計画、計画・実践・省察・評価・改善という保育の質の向上のプロセスにもとづいた実践の展開について解説する
第 10 回	テーマ：子どもの興味・関心を引き出す保育活動の計画と実践 子ども一人ひとりの発達を把握し、子どもの姿に応じた保育を計画し実践することについて、演習を通して学ぶ
第 11 回	テーマ：保育の実践と記録・省察・評価 記録と省察により保育活動を振り返ることの意義、記録・省察に取り組むうえで必要となる視点について解説し、演習に取り組む
第 12 回	テーマ：子育て家庭をとりまく社会的状況と保護者支援 子育て家庭をとりまく様々な状況を理解し、保護者とどのように向き合い、支援していくか、保育者に求められる姿勢について解説する
第 13 回	テーマ：連携により子どもの育ちを支えるということ 職場内における連携・協働のあり方、多職種による連携、関係機関・地域社会との連携・協働について解説する
第 14 回	テーマ：子どもの育ちをとりまく現代的課題と保育者に求められる専門性 　子どもの育ちをとりまく社会的状況と保育者に求められる専門的資質・能力、専門的倫理と倫理的ジレンマ、保育者の資質向上やキャリア形成について解説する
第 15 回	まとめ 半期間の振り返り

テキスト	「保育所保育指針解説　平成 30 年 3 月」　　厚生労働省　編　　フレーベル館
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業の中で適宜紹介します 図書館の指定図書コーナーにも足を運んでみてください
課題に対するフィードバックの方法	発表へのコメント、テスト後の解説を行う
学生へのメッセージ・コメント	保育を学ぶことに対する関心・意欲があること。 専門職をめざす今の自分と、未来の自分を見つめる科目です。この授業をきっかけに、様々な知識・技術を得る意欲をもってもらいたいと思います。 新聞記事や日々のニュースに興味と関心をもち、保育をとりまく社会的状況について常に把握できるようにしましょう。保育士の仕事の楽しさを感じ、保育士としてのスキルを身につける意欲を高め、習得に取り組んでもらいたいと思います。